

「投薬エラーの防止に関するアンケート」ご協力をお願い

日本医療機能評価機構 患者安全推進協議会 (PSP) 薬剤安全部会 (以下、PSP 薬剤安全部会) では、安全かつ効果的な投薬について検討し、今後の医療安全活動に繋げることを目的に、各施設の投薬プロセスについてアンケートを実施します。本アンケートでは、処方から指示受け、処方鑑査、調剤鑑査、投与準備、配薬、服薬確認に至るまでの一連のプロセスについてお伺いいたします。

本アンケートでお答えになった内容については集計結果を公開いたしますが、病院名および回答者が特定できないようにいたします。

なお、PSP 薬剤安全部会は、病院機能評価事業とは独立した活動であり、本アンケートの回答が (公財) 日本医療機能評価機構が実施する病院機能評価の受審・判定において過去および将来にわたり一切影響いたしませんことを申し添えます。

2022年6月24日

日本医療機能評価機構患者安全推進協議会 (PSP) 薬剤安全部会

部会長 川井 信孝

回答方法

Web上の回答フォームにてご提出ください。

協議会ホームページURL : <https://www.psp-jq.jcqh.or.jp/> 「新着情報」

または、TOP > 協議会案内 > お知らせ



回答期限 **2022年7月29日 (金) まで**

2. 処方についてお伺いします。

2-1

処方オーダーリングシステムにおいて、望ましくない処方を回避する仕組みについて教えてください
(複数回答可)

- アレルギー薬を回避する仕組みがある
- 疾患禁忌薬を回避する仕組みがある (院内他科も含む)
- 併用禁忌薬を回避する仕組みがある (院内他科も含む)
- 同一薬剤の重複処方を回避する仕組みがある (院内他科も含む)
- 同効薬剤の重複処方を回避する仕組みがある (院内他科も含む)
- 食事のオーダーが連動し、禁忌食品を回避する仕組みがある
- 名称類似薬の誤選択を防止する仕組みがある
- 後発品の一般名と先発品名が分かりやすいよう工夫されている
- オーダー画面で選択候補薬の医薬品情報を表示できる
- 処方する際に、現在採用中の薬剤リストを表示できる
- 同一薬剤で、疾患により異なる用法・容量が設定されている場合に選択を間違わないよう工夫されている (例) 逆流性食道炎と消化性潰瘍
- その他 ()
- 処方オーダーリングシステムを採用していない

2-2

処方オーダーリングシステムにおいて、1日あるいは1回投与量の設定範囲について教えてください
(複数回答可)

- 過量・過少時のアラーム機能があるが処方は可能である
- 過量・過少時のアラーム機能があり、解除コメントの入力等で処方は可能である
- 過量・過少時のアラーム機能があり、許可がないと処方できない
- 設定範囲は電子カルテ内の検査値 (eGFR など) と連動して変化する機能がある
- 設定範囲は電子カルテ内の身体計測値 (体重、体表面積など) と連動して変化する機能がある
- 設定範囲は固定されている
- アラーム機能はない
- 範囲の設定はできない
- その他 ()
- 処方オーダーリングシステムを採用していない

2-7

医師の承認のもとでの処方代行入力（処方支援）について教えてください（複数回答可）

全ての処方で医師の処方の代行が可能

do処方が可能

特別な薬剤に限定して可能

入院時の持参薬は可能

その他（ ）

代行処方（処方支援）はしていない

2-8

患者の薬歴調査（現在の内服薬、アレルギー薬など）は誰が行っていますか（複数回答可）

医師

薬剤師

看護師

事務職

医師事務作業補助者

その他（ ）

決まっていない

2-9

薬歴調査に関わる取り組みや工夫があれば教えてください

（ ）

2-10

検査・手術に先立ち休薬が必要な薬剤のチェック体制はありますか

はい

いいえ

2-11

処方全般について、その他の取り組みや工夫があれば教えてください

（ ）

3-5

3-4において「はい」を選択した方にお伺いします。具体的にどのような項目をシステムによりチェックしていますか（複数回答可）

- 用量（1回量）
- 用量（1日量）
- 用法
- 処方日数
- アレルギー
- 重複投与
- 相互作用
- 配合変化
- 腎機能等の臨床検査値による禁忌、投与量
- 製剤特性による粉砕不可、一包化不可等の可否
- その他（)

4. 指示受けについてお伺いします。

4-1

通常の指示受けはどのように行っていますか

- システムによる指示受け
- 紙媒体による指示受け
- 口頭による指示受け
- その他（)

4-2

緊急時の指示受けはどのように行っていますか

- システムによる指示受け
- 紙媒体による指示受け
- 口頭による指示受け
- その他（)

4-3

定期処方日は決まっていますか

- 定期処方日を決めており、概ね守られている
- 定期処方日を決めているが、あまり守られていない
- 定期処方日を決めていない

5-6

危険薬調剤時の工夫や調剤・調製過誤防止のための工夫があれば教えてください

()

5-7

調剤鑑査の状況を教えてください（複数回答可）

夜間・休日を含めて調剤鑑査は必ず別の薬剤師が行っている

1名で調剤・鑑査をしている

調剤者とは別の者が調剤鑑査することを基本としているが、夜間・休日など薬剤師が1名の時は1名で調剤・鑑査をしている

その他 ()

6. 常備薬からの準備についてお伺いします。

6-1

薬剤師が鑑査しない状況で常備薬を使用する際の条件・要件や安全策はありますか（複数回答可）

使用後に薬剤師が鑑査する

院内資格のある看護師が鑑査を代行する

その他 ()

特にない

6-2

救急カート内の薬剤は緊急時以外でも使用できますか

緊急時以外は使用しないルールになっている

緊急時以外でも使用できる

その他 ()

6-3

常備薬に複数規格の薬剤はありますか

はい

いいえ

6-4

常備薬に関して種類や定数の見直しを定期的実施する機会がありますか

はい

いいえ（その理由：)

7-5

7-2において、「配薬カートを使用している」と選択した方にお伺いします。配薬カート内には薬剤をどのように入れていますか

- 朝昼夕などカセットに分割されており1回量ずつ入れている
- 薬袋ごと引き出しに入れている
- その他 ()

7-6

7-2において、「配薬カートを使用している」と選択した方にお伺いします。配薬カートから患者までの配薬はどのように行いますか

- カートは移動せず、カセットのみ取り出し配薬している
- カートを移動させながら患者の近くで配薬している
- その他 ()

7-7

7-2において、配薬カート・ケース・カレンダーのいずれかを使用していると選択した方にお伺いします。配薬カート・ケース・カレンダーへのセット・配薬は複数の職種で分担して行われていますか（例：薬剤師と看護師）

- はい
- いいえ

7-8

7-7において「はい」を選択した方にお伺いします。配薬カート・ケース・カレンダーへのセット・配薬を行う職種とその分担や役割を教えてください

- 看護師（選択した場合はその分担：)
- 薬剤師（選択した場合はその分担：)
- 看護助手（選択した場合はその分担：)
- 介護福祉士（選択した場合はその分担：)
- 事務員・クレーク（選択した場合はその分担：)
- その他 ()（選択した場合はその分担：)

8-3

投薬忘れを防ぐ具体的な方法、工夫や取り組みがあれば教えてください

()

9. 服用確認についてお伺いします。

9-1

患者が内服できたことをどのような方法で確認していますか(複数回答可)

患者が飲み込むまで見守っている

カラのシートや薬包をとっておいてもらう

患者にチェックシートにチェックしてもらう

その他 ()

確認していない

9-2

PTPシート誤飲に対する予防策について教えてください(複数回答可)

看護師はPTPシートを1錠ずつ切らない

薬は看護師が薬杯等に入れる

すべて一包化する

注意喚起するポスターを掲示する

患者に指導する

その他 ()

特に対策はない

10. 病棟に配薬後の内服薬・外用薬の変更と中止についてお伺いします。新たな処方がないことを前提にご回答ください。

10-1

配薬後の内服薬・外用薬の変更と中止について、指示をどのような手段で病棟に伝達していますか

電子カルテ

紙媒体

口頭伝達

電子カルテと紙媒体

電子カルテと口頭伝達

紙媒体と口頭伝達

その他 ()

10-2

これらの指示を受けるのはどなたですか

看護師

薬剤師

その他 ()

10-3

病棟に配薬された内服薬・外用薬の変更と中止の指示をどのような手段で指示を受け、どこに記録が残りますか

電子カルテ

紙媒体

その他 ()

10-4

変更した薬剤のセットや除去は誰が行っていますか

医師

看護師

薬剤師

その他 ()

10-5

情報の伝達エラーが生じやすいのはどのレベルですか (複数回答可)

医師から看護師

医師から薬剤師

薬剤師から看護師

看護師から看護師

10-6

病棟に配薬後の内服薬・外用薬の変更と中止に関して、薬剤師は関与していますか

はい

いいえ

2. 医療安全に関する役割 (*)

専従

専任

兼任

その他 ()

*

専従：医療安全業務に従事する時間の割合が8割以上

専任：医療安全業務に従事する時間の割合が5割以上

兼任：医療安全業務に従事する時間の割合が5割未満

3. 回答者氏名

4. 回答者所属施設名

5. 回答者連絡先 (e-mailアドレス)

以上です。ありがとうございました。

ご記入いただいた個人情報については、当機構の個人情報保護方針に基づき、安全かつ適正に管理いたします。